

履修に関する注意点

看護学科

◆ 教育職員免許状（養護教諭 2 種）の取得について

保健師免許を基礎に養護教諭 2 種免許状を取得する場合、保健師免許のほか、「学力に関する証明書」により、以下の「教育職員免許法施行規則第 6 6 条の 6 に定める科目」に対応する本学の科目を履修し単位を修得していることを証明する必要があります。

教育職員免許法施行規則第 6 6 条の 6 に定める科目		本学の科目（授業題目）		備考
日本国憲法	2 単位	法学（日本国憲法）	2 単位	
体育	2 単位	健康・運動科学（運動科学論）	2 単位	2 科目のうち 1 科目 以上かつ 2 単位以上 選択必修
		健康・運動科学演習（運動科学演習）	1 単位	
外国語コミュニケーション	2 単位	英語 I（英語コミュニケーション A）	1 単位	学科必修
		英語 II（英語 B）	1 単位	
情報機器の操作	2 単位	情報処理演習（情報処理演習）	1 単位	学科必修
		情報科学（情報科学）	2 単位	

☆上記「本学の科目」の必要単位を修得し、かつ保健師免許を取得した上で、各都道府県教育委員会に申請を行うことによって、養護教諭 2 種免許状を取得することができます。

福祉マネジメント学科

◆ 初級パラスポーツ指導員資格取得について

初級パラスポーツ指導員とは、地域で活動する指導者で、主に初めてスポーツに参加する障がい者に対し、スポーツの喜びや楽しさを重視したスポーツの導入を支援する者です。以下の基準カリキュラムに対応する認定科目の単位をすべて修得し、卒業までの間に必要な手続きを行うことで資格取得申請ができます。資格認定は、公益財団法人日本パラスポーツ協会が行っています。

対応する基準カリキュラム	本学における認定科目名	開講年次
スポーツのインテグリティと指導者に求められる資質	地域ボランティア論	1 年前期
障がい者スポーツに関する諸施策	障害者福祉論	1 年後期
全国障害者スポーツ大会の概要		
スポーツのインテグリティと指導者に求められる資質	アダプテッド・スポーツ演習	2 年前期
障がい者スポーツの意義と理念		
コミュニケーションスキルの基礎		
障がいのある人との交流		
障がい者スポーツ推進の取り組み		
安全管理		
各障がいの理解		

各障がい者のスポーツ指導上の留意点と工夫		
全国障害者スポーツ大会の概要		
各障がい者の理解	障害基礎医学	2年後期

◆ スクールソーシャルワーク教育課程について

一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟が行う「スクールソーシャルワーク教育課程認定事業」により、当該教育課程を修了しかつ社会福祉士の資格を有する者を「一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟認定スクールソーシャルワーク教育課程修了者」として修了証を交付するものです。

○教育課程定員 各学年上限10名

○履修要件

- 1) スクールソーシャルワーク教育課程を履修する意思が明確であること
- 2) 社会福祉士国家資格取得のための指定科目を履修すること
- 3) 「ケア・マネジメントコース」、「メンタルヘルス・マネジメントコース」、教職課程の「特別支援学校教諭」と併せて履修することはできない
- 4) 履修科目

科目群	科目名	単位数	開講年次	備考
追加科目	精神保健学Ⅰ	2単位	2年前期	学科専門科目（選択）
教育関連科目	生徒指導・進路指導論	2単位	2年後期	2科目のうち1科目以上履修
	教育相談の理論と方法	2単位	2年後期	
	教育経営学	2単位	3年前期	令和6年3月31日以前入学生は「教育社会学」
教育課程専門科目	スクールソーシャルワーク論	2単位	3年前期	学科専門科目（選択）
	スクールソーシャルワーク演習	1単位	3年通年	スクールソーシャルワーク教育課程限定科目
	スクールソーシャルワーク実習指導	2単位	4年通年	
	スクールソーシャルワーク実習	2単位	4年通年	

○手続きの流れ

学年	時期	内容
1年次	9月	教務ガイダンスにて教育課程の説明および履修科目の確認
2年次	4月	教務ガイダンスにて教育課程の説明および履修科目の確認
	8月	教務ガイダンスにて教育課程の説明および履修科目の確認 履修ガイダンスにて、希望調書を配付 教育課程の履修希望調査書を提出（看護福祉学課）
	10月	履修希望者との個別面談および選考
	11月	履修希望者へ可否の通知